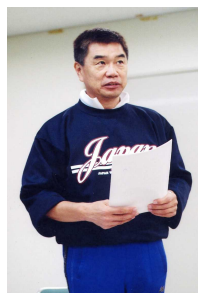


協議会だより

発行・編集 大阪障害者スポーツ指導者協議会 会長 松本 晃
大阪市東住吉区長居公園 1-32 大阪市長居障害者スポーツセンター内
TEL 06-6697-1402 FAX 06-6697-8613

平成 17 年 1 月 15 日
第 50 号



もう 1 つのオリンピック 「アテネパラリンピック」を観戦して

講師 (社福)大阪市障害者福祉・スポーツ協会
スポーツ振興部スポーツ課長
高橋 明 氏

パラリンピックも回を追うごとに大会規模が膨らみ、今回のアテネには、136 カ国・地域から選手、役員約 6000 人が参加。日本選手団も過去最高の選手、役員 271 名が参加しました。

日本選手は、19 競技中、16 競技に参加し、金メダル 17 個、銀メダル 15 個、銅メダル 20 個（合計 52 個）のメダルを獲得し、オリンピックの日本選手同様にパラリンピック参加史上最多のメダルを獲得しました。

このメダルを獲得した背景には、障害者が、スポーツに取り組む環境が徐々にではありますが整ってきたことがあげられます。各競技団体ごとに強化合宿を計画的に実施し、国際大会にも進んで参加する積極的な選手が増えてきたことが上げられます。（中略）

今後の課題

パラリンピックの世界にも、ドーピングが問題となる時代を迎えている。

今回のアテネでは、7 人がドーピング違反で失格になった。オリンピックと同じ問題を抱きかかえるようになってきた。

ドーピング（薬物）とは別の不公平さと言う意味で、補装具（義足、車椅子等）も、問題となっている。オリンピック選手の競技用具（スパイクシューズや棒高跳びのポール、水着等）以上に、選手が競技用具と言う言葉が適切であるかないかは別にして、車椅子や補装具（義足、義手）等を使用して行う競技が多いことから、オリンピック以上に、用具（補装具）が大きく成績に影響する。補装具（義足、車椅子等）などの優劣が、勝敗を左右すると言っても過言じゃなく、競技する前から勝負が決まっているケースもあり、高価な補装具を買うことのできない途上国にとっては、大きな問題である。（中略）

疑問を感じる中で、1 つ感動したできごとがあった。片大腿切断者の女子走り幅跳びにおいて、決勝進出者 8 人中、6 人が義足をつけ、義足で踏み切り、記録を伸ばす中で、中国選手の 2 人は、義足を付けず、片足跳びで挑戦していた。そして、その中国の選手の一人が、世界新記録（3 m67）で優勝。義足をつけて、義足の反発力で踏み切る選手に勝ったのである。

私は、ここに「失った機能を数えるな、残った機能を最大限に生かせ」と言う、パラリンピックの原点を見たように感じた。



報告会「アテネパラリンピックを終えて」

大阪障害者スポーツ指導者協議会 研修会

平成 16 年 10 月 24 日（日）

2005 国際親善車椅子バスケットボール大阪大会

日 程	会 場
2 月 17 日（木）10:00～	大阪市中央体育館 （地下鉄中央線「朝潮橋」駅下車すぐ）
2 月 18 日（金）10:00～	
2 月 19 日（土）10:00～	

★前回の成績

1 位＝カナダ(CAN) 2 位＝日本(JPN) 3 位＝オーストラリア(AUS) 4 位＝大韓民国(KOR)

●アテネパラリンピック(2004 年 9 月)の成績 ―男子―

カナダ(CAN)・・・優勝 オーストラリア(AUS)・・・準優勝 日本(JPN)・・・8 位

■関連リンク先（ホームページアドレス）

国際車椅子バスケットボール連盟(IWBF) <http://www.iwbf.org/>

日本車椅子バスケットボール連盟(JWBF) <http://homepage2.nifty.com/jwbf/>

皆さんの観戦・応援をお待ちしています

平成 16 年度も、あと少しとなりました。総会の日が決まり次第、詳細も含めお知らせ致します。



編集後記

新年おめでとうございます。年が明けての、協議会だよりとなりました。

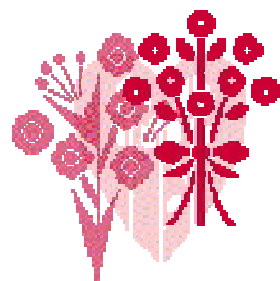
平成 16 年は、オリンピック・パラリンピックの年で大いに賑わうことができました。

また、4 年後の北京も楽しみにしています。

そして、障害者スポーツ指導者として、いろいろな競技にも目を向け、どのように関わっていくのかを改めて考えたいものです。

まずは、スポーツボランティアから始めませんか？今年も、大きな大会、小さな大会がたくさんあります。皆様との交流楽しみにしています。

広報一同





身体障害者野球ってご存知ですか？

障害者が野球をするって別段変わったことではありません。今の時代、障害者自身スポーツに親しむ機会が増加する中で、段々難しい競技に興味を持つのはごく自然だと思うのです。

そこで、今回は身体障害者野球の歴史及びルールを説明しましょう。

身体障害者野球の歴史は古く、近畿大会は平成 16 年で 4 2 回目を迎え、予想以上に歴史があります。毎年 6 月には全国大会（神戸ヤフー B B スタジアム）、1 1 月～1 2 月には全日本選手権大会（兵庫県立但馬ドーム）が開催されました。

全国 3 0 チームが各地区ブロックで予選大会が行われるその様は、何か高校球児が甲子園を目指す夢がここにある感じがする。また、チームの中には女性もプレーしており、決して男性だけの競技ではない。

現在、大阪には「大阪ジャガーズ」と「阪和ファイターズ」があり全国の中でも強豪である。

ルール説明

形式上、軟式野球と何ら変わりはない。（塁間、プレートからホームベースまでの距離等）

但し、障害者野球独自のルールがある。その一例を挙げます。

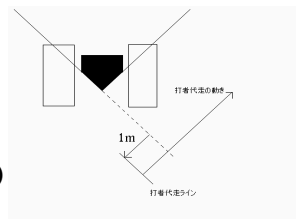
試合時間 9 0 分を超えて新しいイニングには入りないこととし、時間内であれば

7 イニング制とします。基本的には、バントと盗塁は認めません。

打者代走制

1. 下肢障害者で走塁が困難と認められる選手の打席には打者代走を認める。
2. 代走者のスタートラインは、三塁と本塁を結ぶファールライン線の延長線からバックネット方向へ 1 メートル後退した地点とする。

（右図参照）



走塁

1. 盗塁は認めない。ただし、タッチアップは認める。
2. パスボールやワイルドピッチの場合、ボールが捕手のミットまたは身体に触れた時点でボールデッドとする。触れない時、走者は危険を冒して進塁してもよいが、最大でも次塁までとする。
3. 投手からのけん制球がそれた時、走者は危険を冒して進塁してもよいが、進塁は最大でも次塁までとする。それない時は単純盗塁となるので認められない。
4. 捕手から投手への返球はボールデッドとする。ただし、捕手から各塁上走者へのけん制球がそれた時、走者の進塁はフリーとする。

バント

原則としては認めない。ただし、障害の影響によりバントのような動作しかできない選手に限り、その打球を有効とする。

振り逃げ

打者の振り逃げ規定は採用しない。四球打者の進塁は一塁までとする。

但し、他の塁上の走者に対しては、走塁の 2 を適用する。

規制の緩和の変更

以上に定めた競技規則は、対戦チーム間の同意と本連盟の承認を得た上で「規制の緩和」の範囲を変更し公認野球規則でも試合をすることができる。
（日本身体障害者野球連盟競技規則 抜粋） （広報・川村聡）

詳細は

日本身体障害者野球連盟

<http://www.portnet.ne.jp/~ciwasa30/>

TEL 078-752-4100

FAX 078-752-4111

（岩崎）

大阪府身体障害者野球連盟

会長 加藤 勝義

TEL 0729-71-7729

携帯 090-8235-8197

2004 アテネパラリンピック競技大会

柔道競技選手

松本 義和 氏



残念な事に 1 回戦で負けてしまった。勝てると思っていたが「指導」をとられ逆転されてしまった。結果については不満だが一生懸命した事には満足している。

視覚障害者には B 1、B 2、B 3 と区分がある。しかし柔道にはその区分がなく全盲も弱視も全て一緒に試合をする。

見えている人と見えていない人の差は、あまりないと思うし、試合でのハンディーは

変わらない。しかし練習する段階では、技などはビデオを見て覚える。本を見るという事に関しては、ハンディーはあると思う。開会式は、旗手としてニコニコしていたが、翌日から最悪でした。

開会までの待ち時間の間、シドニーで体験したものが素晴らしかった。だから今回もパラリンピックに出場したいし、頑張りたいと思った。世界のいろいろな選手と出会えるのがパラリンピックだと思い 4 年間頑張ってきました。

2004 アテネパラリンピック競技大会

陸上競技総務担当

楠本 憲明 氏

陸上競技総務担当。アテネに行くまでの話として、選手の決定がある。

各競技団体から、書類と共に代表選手を推薦してもらい、選考委員会を開き決定する。

また、いろいろな書類があり、Eメールでのやり取りが直前まで続く。

選手村に入る為の I D カード作成のため、プロフィールなど必要になる本人の名前、両親の名前、出生地、パスポートなど必要になる。そして現地はテロ対策のためにセキュリティが厳しく設けてあった。空港の横にはミサイル台もあった。飛行機が着いてからは、本来自分たちが車椅子の選手の担ぎ手として飛行機の乗り降り、シートから車椅子に移る事などの作業を 15 分～20 分で終わるところ触った駄目すべて現地の職員がやるのでと言って 2 時間程かけてしていた。

（中略）

ビデオ撮影に関しても、制限があり選手村を撮影してはいけない。サブトラックへのビデオの持ち込みに関しても品番の提出、競技場の中を撮影する場合は、許可書が必要など書類がたくさんあった。

その様な書類提出にも関わらず実際は、厳しくはなく、ビデオのチェックもまったくなかった。それよりも現地の方々は、オリンピックが終わってからかなり疲れていた様だ

（中略）

選手村は、オリンピックと同じ建物を使わせてもらった。食堂、ランドリー、インターネットも日本語で使える物だった。食事に関しては、選手村の食堂は 2000～3000 席あり、その中にはバイキングがあり、アジアの料理らしい食べ物とか、ヨーロッパ風ものみたいな食事を作っているブースとか、パスタ、フルーツ、サラダ、ドリンクコーナーなどがある。

しかし日本食が恋しい選手にとっては、馴染めない食事が多かったようです。

自分で持ってきた、暖めるだけのごはんとか、缶詰など食べている選手もいた。

（中略）

パラリンピックは、自分としても初めてでした。世界選手権やフェスピックなどに参加しましたが比べて何が違うかと思ったのはメディアの取り扱いが全く違ったように思います。



載せることができない位、質疑応答を含めいろいろなお話を聞かせて頂きました。報告会後には懇親会もあり、時間内に聞けなかったお話なども聞かせていただきました。





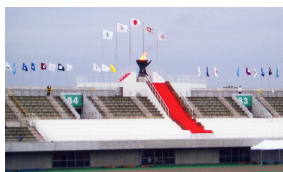
第4回全国障害者スポーツ大会

ともに感動！ともに笑顔

平成16年11月13日（土）～15日（月）



グランドソフトボール



ソフトボール



・車椅子バスケット
・バスケット



バレーボール(聴覚)

サッカー

バレーボール(知的)

卓球

ボウリング

アーチェリー



埼玉のサポーター達の皆さんが書いてくださいました。



大きさ 直径55mm 厚さ6mm



水泳 大阪市選手団の皆さん



水泳 大阪府選手団の皆さん

全国障害者スポーツ大会が、平成16年11月13日～15日に埼玉県で開催された。

晴天、雨天と空のご機嫌もまちまち。全国から集まってくる選手だけあって、大会の雰囲気は最高！

起床も早く、会場への出発も早い。緊張とリラックスの繰り返しの中、体調を崩す選手もなかった。

まごころパートナーさん(大会ボランティア)達の応援も心強く、交流もしっかりできていた。

金、銀、銅のメダルは選手達の胸に掲げられ、笑顔がまぶしい。

またコーチも選手同様、笑顔があふれていた。

来年の大会は、岡山県で開催される。

大阪からは、比較的近い。ひとりでも多くの応援があればと思う。障害者スポーツを一緒に楽しみましょう

(文・松浦春代)

全国障害者スポーツ大会

競技規則集

平成16年4月1日より実施分



全国障害者スポーツ大会は、この競技規則集のルールによって行われています。

ふれあい水泳大会

平成16年9月23日に舞洲障害者スポーツセンターで行われた。

大会関係者をはじめ、大阪水泳連盟、学生や指導者協議会の多くの方々が関わった。各担当場所に着いて進行開始。日程の中盤には担当場所の流れもスムーズに進み、終盤になると、「あ・んの呼吸」で事が終わる。

ふれあい水泳大会の参加選手は就学前の子どもから始まる
介護者の必要な子ども達も自力で頑張っていた。それに負けず大人達も楽しんでいた「ふれあい水泳」という通り、あたたかい雰囲気がつたわってくる。



大阪市長居障害者スポーツセンター

開設 30 周年

おめでとうございます

平成16年10月11日(祝)

昭和49年5月、日本で初めて設立した障害者のスポーツセンターが、30周年を迎えました。

この日は、体力測定、模擬店、福祉用具の展示、またスポーツ体験コーナーなどあり、たくさんの人で賑わいました。

